

いずも I Z U M O 市議会だより

2013.11.20

No.34

編集／広報委員会
発行／出雲市議会



さとび 巨木の里曳き

10月6日に出雲大社神門通りで杉の巨木を木ぞりに載せて引く「里曳き」が行われました。

これは、古代の出雲大社の高層神殿三本柱の柱立てを再現する「出雲国風土記『高層神殿』追体験事業」の一つで、当日は、長さ17m、直径80cmの杉の巨木を、地元の氏子や公募で集まった市内外からの参加者など約300名の引き手が、旧JR大社駅から出雲大社勢溜まで力をあわせて搬送しました。

○議会の動き	2
○委員会報告	3
○一般質問	7
○議会活動	17
○請願・陳情・意見書	18
○採決の結果	20
○行政視察	22
○議員紹介	24
○議会日程・編集後記	28

平成25年度

第3回出雲市議会（定例会）会期日程

開会 平成25年(2013)8月30日(金) 閉会 平成25年(2013)9月30日(月) 会期32日間

8月30日(金) 本会議（開会、議案上程・説明、採決）

9月4日(水) 本会議（一般質問・1日目）

9月5日(木) 本会議（一般質問・2日目）

9月6日(金) 本会議（一般質問・3日目、議案質疑、委員会付託）

9月11日(水) 総務委員会

9月12日(木) 文教厚生委員会

9月13日(金) 環境経済委員会

9月17日(火) 建設水道委員会

9月18日(水) 予算特別委員会

9月20日(金) 決算特別委員会

9月24日(火) 決算特別委員会

9月25日(水) 決算特別委員会

9月30日(月) 予算特別委員会、本会議(委員長報告、討論、採決、閉会)

9月定例市議会 報告

平成24年度(2012)出雲市一般会計歳入歳出決算を認定するなど、43議案を議決しました。

議会の動き

9月定例市議会では、執行部から39件の議案が提案されました。

そのうち、「平成24年度(2012)出雲市一般会計歳入歳出決算認定について」などの決算議案19件について適当と認め、認定しました。

そのほか、「平成25年度(2013)出雲市一般会計第3回補正予算」などの予算議案5件、「出雲市税条例の一部を改正する条例」などの条例議案8件、「備品の取得について(水槽付消防ポンプ自動車)」などの一般議案6件、「人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて」の人事議案1件が提案され、すべての議案を原案のとおり可決または同意しました。

議員提出議案としては、「地方財政の充実・強化を求める意見書」、「地方税財源の充実確保を求める意見書」及び「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書」の3件を提出し、いずれも原案のとおり可決しました。

また、11月に中華人民共和国陝西省漢中市へ議員を派遣することについて、原案のとおり可決しました。

付託案件に対する

委員会・特別委員会報告

総務委員会

時代にあつた情報公開条例を目指す

陳情第3号「出雲市情報公開条例の改正を求める陳情」は、市民の知る権利や行政参加および市民への説明責任を確保するために、情報公開の対象に文書・図面・写真以外に録音・録画テープやCDなど（電磁的記録）を加えること、また情報公開の対象を文書処理手続きが終了していなくても、職員が組織的に用い保有しているものも含めるよう、条例を改正しようとするものです。

審査の結果、趣旨採択としました。

執行部からは、本年開催された情報公開審議会の付帯意見や社会情勢の変化も踏まえつつ、市民との信頼関係の構築を旨とした適正な制度運営を確保する観点から、条例改正を視野に検討していく考えが示されました。審査では、一部の委員から、

他の県議会や市議会ではすでに実施されていることから採択すべきとの意見がありました。趣旨採択とする委員からも、運用時のセキュリティの問題や実際、技術的に可能か不安な面もあり、運用にあたっては十分に検討するよう求める意見がありました。



市役所3階にある情報公開コーナー

文教厚生委員会

採択 出雲市の小中学校に拠点校を定め 学校司書を配置することの請願を

請願第8号の要旨は、拠点校を定め、学校司書を配置することを求める内容です。県では学校図書館の機能の充実、活用を図るため、平成21年度から「学校司書配置事業」が行われています。

出雲市は、この事業に先がけて「読書ヘルパー」という、主に貸出し、掲示、配架などを担当する有償ボランティアが配置され、読書活動推進の一端を担うなど一定の成果を上げてきました。また、昨年度は学校規模による傾斜配分によって勤務時間数が段階的に引き上げられました。

しかし、時間増になっても業務をこなしたり、教師との打ち合わせをしたりする時間は十分ではありません。専門的な知識のないボランティア職員では授業の支援は困難であり、学校によっては複数の人が入らざるを得ない状況もあります。

学校司書が常勤すると、子どもたちの実態に即したきめ細か

な読書支援を行うことができ、教師の求めに応じて適切な資料を準備し、提供することができ

ます。審査の結果、全会一致で採択することに決定しました。



児童の利用でにぎわう学校図書館 (先進校である松江立揖屋小学校)



出雲市内の学校図書館での貸出風景

環境経済委員会

出雲市内での菜種の栽培面積拡大
を求める陳情を趣旨採択

「出雲市内」での菜種の栽培面積拡大を求める陳情」は、国の戦略作物である菜種を市の振興作物として生産振興を図っていくために、菜種を経営所得安定対策の産地資金の対象にするとともに、乾燥施設への助成などを要望するものです。

加工所である製油所を視察し、陳情者から説明を受け、慎重に審査を行いました。

純国産菜種により製造された油は、ブランド力としての価値は高く、生産者と加工業者が連携していることは高く評価されるべきではありません。しかし、産地資金については、地域の実情に即して、地域農業再生協議会で協議、決定されるべきものであり、今後の検討状況を見極める必要があること、また、乾燥施設への助成は、他の農業施設などと同様に、生産者組織が形成されるか、団地化が図られるかなど、あるいは、個人経営体としては、生産拡大が確実に

見込まれる状況かどうかなど、個別、具体的に効果を勘案し判断すべき事案であるとの理由で、趣旨採択すべきものと決定いたしました。



市内の菜種油の製油所にて

建設水道委員会

出雲市公共下水道使用料等審議会条例
及び出雲市水道料金等審議会条例の一
部を改正する条例を可決

当委員会に審査の付託を受けた主な議案は、次のとおりです。「出雲市公共下水道使用料等審議会条例及び、出雲市水道料金等審議会条例の一部を改正する条例について」

消費税などを含めて算定されている下水道使用料、水道料金などについて、今後、国において消費税などの見直しが実施される場合、法律にもとづく消費税などを加算するものであり、根本的な変更ではないことから、料金改定時に設置される審議会への諮問事項から除外する条例改正です。

審査の結果、可決すべきものと決定しました。なお、一部の委員から、否決すべきとの意見がありました。

「市道古志神門線における自転車転倒事故に係る損害賠償額の決定について」

下古志町地内の市道古志神門

線の歩道部を自転車で行中に、蓋のない水路に自転車の前輪が落ち転倒し負傷した事故に關し、相手方への損害賠償の額について、議会の議決を求めるものです。

審査の結果、可決すべきものと決定しました。



斐伊川放水路放流開始後の状況を視察

予算特別委員会

豪雨災害復旧予算などを可決
予算の総額747億6300万円

予算特別委員会に付託を受けた一般会計及び特別会計補正予算の5案件について9月18日、30日に委員会を開催しました。

委員会では、補正予算の編成方針など総括質疑をはじめ、各予算の詳細について質疑を行い、審査をしました。

一般会計第3回補正予算は、9億4200万円追加し、総額を746億5700万円とするものです。

審査の結果、原案のとおり可決しました。

一般会計第3回補正予算については、一部の委員から、住民福祉予算を削減する中で、斐川中央工業団地の整備および「いりすの丘」の再整備には反対であることから否決すべきであるとの意見がありました。

また、最終日に上程された、一般会計第4回補正予算について審査し、審査の結果、原案のとおり可決しました。

一般会計第4回補正予算については、歳入歳出予算をそれぞれ1億600万円追加し、予算

の総額を747億6300万円とするものです。

これは、8月下旬から9月上旬に発生した豪雨により被災した裏山斜面崩壊の復旧経費400万円、同豪雨により被災した農地、農業用施設、林道、道路および河川の復旧工事費など5200万円、9月16日に発生した、平田小学校屋内運動場火災に伴う解体経費および備品購入費など2500万円が計上されました。



豪雨により被災した林道花蔵宇杉線

審査の中では、一部の委員から平田小学校屋内運動場の火災について、いまだに火災の原因が判明していないことを心配する意見などがありました。執行部に対して、委員会での指摘・意見を十分踏まえ、適切な予算執行にあたるよう求めました。



火災で解体が決まった平田小学校屋内運動場



大規模な災害が発生した佐田町原田川付近

決算特別委員会

審査意見を真摯に受け止め実行せよ

今定例会において審査の付託を受けました案件は、平成24年度出雲市一般会計歳入歳出決算認定、特別会計歳入歳出決算認定など19件でした。

一般会計と特別会計を合わせた決算総額は、歳入が1311億7千万円、歳出が1281億4千万円、収支差引額は30億3千万円で、これから翌年度へ繰り越す財源7億6千万円を差し引いた実質収支額は22億7千万円の黒字でした。

起債残高は、2150億円で前年より39億円減少しています。その結果、財政状況の数値は、実質公債費比率が21%、将来負担比率は224.2%と改善が見られました。

しかし起債残高は依然として多額であり、引き続き削減努力が必要です。

審査結果は、一部の委員から不認定とすべきとの意見がありました。19件すべての案件について認定いたしました。

ただ、認定とした中にも、前年踏襲型の何も変わらない決算

であり、本当に市民のことを思っで執行されているのか疑問である、大社町にある健康福祉センターは借地の上に建てっており、毎年360万円もの借地料が支払われているが、数年前から指摘されており、早く具体的な交渉に入るべきである。他にも借地の上に建っている公共建設物が多くあり、解消の必要がある、支所の空き部屋などを有効利用すべきであるなどの意見がありました。

また、不認定とすべきとの理由としては、昨年度の決算特別委員会および監査委員の審査意見書での指摘事項などの改善がない、予算執行に地域格差があり不平等である、平田にある旧石橋邸への予算執行は設置および管理に関する条例がなく、法的に問題がある、同和対策事業は、人権の立場からすべきであり、特化すべきではない、斐川中央工業団地については、企業が来るあてのない団地を造る必要はないなどの意見がありました。

今回の決算特別委員会をとおして見えてきたものは、職員の緊張感の欠如と勉強不足の感があり、その主たる原因は、長岡市長が就任以来一度も出席されなかったことにあると考えます。市長自身が執行された1年間の総仕上げです。ぜひ来年からは出席され、より有意義な決算特別委員会となることを要請しました。



24年度決算の審査状況

決算特別委員会の設置

9月6日の本会議において、各決算認定案件を審査するために15名の委員で構成する決算特別委員会が設置されました。

決算特別委員会の委員は左記のとおりです。

決算特別委員会

委員長 遠藤 力一

副委員長 伊藤 繁満

委員

- | | |
|-------|-------|
| 大谷 良治 | 萬代 輝正 |
| 神門 至 | 川上 幸博 |
| 渡部 勝 | 米山 広志 |
| 福島 孝雄 | 山代 裕始 |
| 井原 優 | 宮本 享 |
| 小村 吉一 | 長廻 利行 |
| 松村 豪人 | |

市政のここが聞きたい 一般質問

9月定例会市議会では19人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで(◎印のもの)掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。

遠藤力一 議員 (8ページ)

- ◎ファシリティマネジメントによる行財政改革の実施について

福島孝雄 議員 (8ページ)

- ・出雲市危機管理計画について
- ・出雲市の図書館利用について
- ◎出雲市の農業施策について

神門 至 議員 (9ページ)

- ◎更なる充実した住民サービスを
- ・計画的な地産地消を推進するために

井原 優 議員 (9ページ)

- ◎介護保険について
- ・浄化槽の法定検査について
- ・斐川地域に生活バスの運行を

米山広志 議員 (10ページ)

- ・トキ分散飼育事業
- ・長浜海岸のハマグリ復活
- ◎旧石橋酒造跡

大場利信 議員 (10ページ)

- ・交流人口の拡大策について伺う
- ◎一人暮らし高齢者の安全・安心について
- ・拠点校への学校司書の配置について

大谷良治 議員 (11ページ)

- ・今後の農政の方向について
- ◎障がい者福祉について(見えない障がい)

保科孝充 議員 (11ページ)

- ・護衛艦「いずも」の進水と愛国心の醸成について
- ◎生活バスの早期実施で高校遠距離通学生の利便性を求める

岸 道三 議員 (12ページ)

- ・就職支援の現状と課題について
- ◎出雲大社周辺における観光政策について

勝部順子 議員 (12ページ)

- ◎空き家対策
- ・出雲の観光地の状況について

珍部全吾 議員

- ・最近の国内外の出来事について
- ・市立総合医療センターについて

大国陽介 議員 (13ページ)

- ◎放課後児童クラブ(学童保育)について
- ・市営住宅について(建替え、設備更新など)
- ・ごみ政策について

飯塚俊之 議員 (13ページ)

- ◎救命救急の役割分担について

松村豪人 議員 (14ページ)

- ・進む周辺地域の過疎化をどうするか
- ・河下港の利活用について市の方針を問う
- ◎行財政改革への取り組みの状況について

湯浅啓史 議員 (14ページ)

- ◎都市計画税の方向性について
- ・行財政改革について
- ・会議等のペーパーレス化推進について

小村吉一 議員 (15ページ)

- ・「出雲市小学校陸上競技大会」(仮称)開催について伺う
- ◎投票率の向上は選挙管理委員会の最大の責務
- ・松江市教育委員会の「はだしのゲン」閉架措置にかかわって

原 正雄 議員 (15ページ)

- ◎十間川水系保知石川の改修について
- ・陸上自衛隊「出雲射撃場」の移転について
- ・今般のゲリラ豪雨による県内被災地への復興支援について

板倉一郎 議員 (16ページ)

- ・行財政改革について
- ◎産業振興について

伊藤繁満 議員 (16ページ)

- ◎財政再建について、取り組み状況と成果について伺います
- ・山陰インド協会発足について伺います

ファシリティマネジメントによる 行財政改革を

問 出雲市の財政状況は、非常に悪い状況であり今以上悪くしないため、また、市民の負担を増やすことなく、余裕のある行政運営ができるようになるために、ファシリティマネジメントによる、行財政改革に取り組むべきです。

そこで、①ファシリティマネジメントの考え方②公共施設白書の作成③行政改革推進課の役割と権限④ベンチマークという手法⑤水道事業の包括業務委託⑥一括発注の導入⑦電力の入札⑧ペットボトル・紙類などの資源物の入札について伺います。

なります。また、市が所有する施設全体を見通す情報を把握する公共施設白書は有効な手段です。その他の事項については今後検討してまいります。

※ファシリティマネジメントとは、経営管理手法の一つで、土地・建物・構築物・設備など全てを経営資源（ファシリティ）と捉え、経営にとって最適な状態、すなわち最少のコストで最大の効果を上げる状態で保有・使用・運営・維持（マネジメント）するものです。



遠藤 力一

市長 ファシリティマネジメントの考え方を施設管理に取り入れることで、現在の縦割りの、個別的な管理体制に対して、効率性や合理性といった観点から統一的な見解を示すことが可能に

なる。



秦野市公共施設白書

問 ①「人・農地プラン」は、全体を6ブロックで検討され、それぞれ集積目標を設けていますが、実態と課題を聞きます。

②集積の課題となるのが中山間地の農地整備と放棄地対策だと思いますが市としての対策を伺います。

③年間多くの有害獣（鹿・猪）が捕獲されますが、その後の処理の実態を伺います。

農林水産調整監 ①集積の実態は斐川地域で62・2%、他5ブロック平均は34%です。課題は担い手育成や営農環境の悪化であり、プランの熟度を高めます。

②中山間地域を中心に農地の荒廃が深刻になっています。水田の区画拡大に対する「出雲市土地改良事業補助金交付要綱」に基づき、相談に応じます。

③捕獲後は基本的に山で埋設していますが高齢化により埋設作業は大きな負担となつ



猪のすみかとなった放棄地

出雲市の 農業施策の充実を願う



福島 孝雄

ています。新たな処分施設や埋設場所は考えていませんが、出雲エネルギーセンターでは条件に応じて受け入れが可能です。

更なる充実した住民サービスを

問 2市5町が合併して、

新「出雲市」が誕生しましたが、「市役所が遠くなった」とする住民の声は少なくありません。不必要な事業の見直しや経費の節約に努め、更なる充実した住民サービスを展開する必要があります。そのための施策について伺います。

総合政策部長 本市では、出雲

未来図に従い、将来像である「げんき、やさしさ、しあわせあふれる縁結びのまち出雲」の実現を目指した行財政改革を進めています。昨年12月に「出雲市財政計画」を策定し、現在の財政計画を踏まえた新たな「行財政改革大綱」を策定するための審議をしていただいています。今後は、この大綱に基づく事業の見直しや経費の節減など、行財政改革を強力に推進していきたいと考えています。

また、支所については、合併



神門 至

協定に基づき組織の見直しや人員削減などに取り組む中、充実した住民サービスが提供できるよう、今後も引き続き効率的な組織体制づくりと適正な人員配置について検討していく考えです。



介護保険の充実を問う

問 訪問介護の生活援助の時間が60分から45分に短縮されました。生活援助では、ヘルパーさんと一緒に調理をするとう話

ができて、利用者の自立支援と要介護度の悪化防止などに効果があり、在宅支援を支える重要なサービスです。時間短縮により、生活援助が十分にできない影響が広がっていますが、その実態を伺います。また、介護職員の人材不足は深刻です。職員からは、給与などの処遇改善を求める切実な声があります。

改定のために、介護保険料は高くなります。保険料を滞納すると、利用の際にペナルティが課せられます。保険料の引き下げ、減免制度の充実を求めます。

健康福祉部長 介護支援専門員

協会のみなさんと見直し後の影響の意見交換を行ったところ、利用者から直接の苦情はありません。今後、実態の把握に努め、サービスの適正な給付をしていく考え



小規模多機能ホーム（地域密着型）

です。介護職員の資格や経験などに応じた処遇が行われるキャリアパスの仕組みも取り入れています。保険料の滞納者は、525名で、滞納期間に応じて、給付減額、3割負担などの措置があり、納付相談をし、対応していく考えです。保険料は、第6期事業計画策定の中で検討します。



井原 優

「旧石橋酒造跡」設管条例がない施設、即使用禁止すべき

問 イベント使用禁止の理由は

産業観光部長 平田商工会議所

や木綿街道振興会など地元組織を中心とした団体から、平成22年2月から平成25年2月までの間、この建物でコンサートやワークショップなどが活用実験として行われてきました。しかし、平成25年2月、消防本部から、本建物が防火対象物となる用途であり、不特定多数の人を集客するイベントなどで使用することができないとの指導を受け、既に計画されていた一部のイベントを除き、基準を満たす改修が完了するまでの間、建物の使用を中止しました。

問 公の施設の設置およびその管理に関する条例は定めてありますか。

産業観光部長 条例は制定して



米山 広志

いません。設管条例もなしに活用実験が3年間されてきました。市長 当面、その施設の使用は禁止をしていきます。



旧石橋酒造跡

問 出雲市における一人暮らし高齢者は何人か、また「災害時要支援者ネットワーク事業」への登録者は何人か伺います。

健康福祉部長 本年の3月末時点

で9807人で、このうち75歳以上の方は4705人です。また、登録者は1056人です。斐川地域、多伎地域で多くの方が登録されております。

問 登録されていない高齢者あるいは自治会未加入高齢者への対策を伺います。

健康福祉部長 民生児童委員さん

に把握や登録の拡大に努めていただくとともに、市の広報や消防職員・消防団員による一般家庭防火診断などとおして周知しております。

問 災害時だけでなく、日常における安全・安心の確保のため

一人暮らし高齢者の

安全・安心の確保を



「人と会って、話すこと…これが一番」
(出東コミセン喫茶)

め、地域において声がけや見守りが重要ですが、このためのネットワークの構築について伺います。

健康福祉部長 地域においては

民生児童委員協議会、地区社協、コミセン、高齢者クラブ、民間企業の方々など多方面な連携・協力を推進してまいりたいと考えております。また、市においても関係部課による検討会を昨年11月に立ち上げております。



大場 利信

障がい者にやさしい社会づくりに 向けた市民意識の醸成を

問 見えない障がい、内部障がいのかたに対する市の取り組みを伺います。(障がいへの無理解や無関心といった「バリア」を取り除いていく工夫)

「ハートプラスマーク」に対する市の考えは、また「見えない障がい」があることを示すバッジなどを活用することに対する市の考えを伺います。また広報・啓発に対してはどのようなようにしているのか伺います。

健康福祉部長 本市では内部障がいの方の啓発は行っておりません。

内部障がいとは、外見から障がいがあることが分かりにくいため、必要な手助けを受けられなかったりすることもございますので内部障がいを知っていただくためのツールとして、



「ハート・プラス」の意味

身体内部を意味する「ハート」マークに、思いやりの心を「プラス」。身体に病を持つ人は、人を思いやる大切さを知っています。そして周りの人も、心に思いやりのプラスアルファを持ってくれることを願います。そんな全ての人の「思いやりの心を増やす」マークが「ハート・プラス」マークです。あなたがどこかでこのマークを目にしたら、私たちがいることを思い出してください。そして、困っていたら手助けをしてください。



大谷良治

マークは意義のあるものと考えております。市としても今後「ハートプラスマーク」の普及、ホームページなどマークの認知度向上と内部障がいの方への周囲の理解や向上に取り組んでまいりたいと考えます。

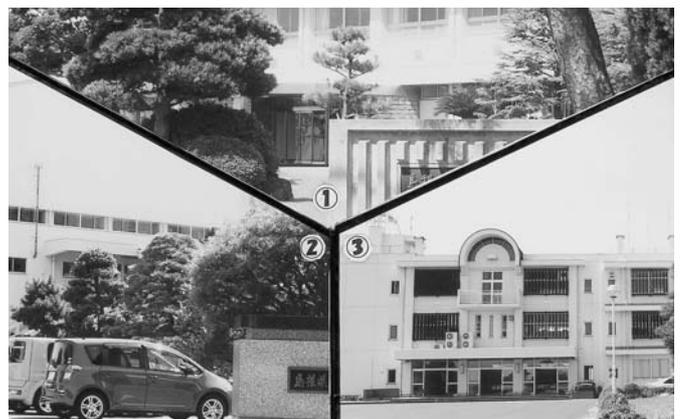
高校遠距離 通学生の利便性を求める



保科孝充

問 斐川地域交通運行協議会で高校遠距離通学生の対策は話し合われていますか。斐川には高校がなく通学するのにバスもありません。遠い距離を自転車で通学し、多くの家族が毎朝、車で送迎しています。距離は莊原・出東の中間地点から大社・出雲農林の各高校まで約20キロ、阿宮から平田高校まで約19キロです。寂しい夜道を急ぎ足で帰る女学生もいます。生活バスの早期実施で利便性を図っていただきたい。

総合政策部長 運行協議会の6回の会議では、高校生の通学については詰めた議論はされていません。遠距離通学の高校生をはじめ、利用していただける方の把握に努め、地域間の具体的なバス路線案の検討を進めます。住民アンケートによる意見集約などを行い、本年度中には方向性が出る予定です。



斐川から遠距離通学生が多い①出雲農林②大社③平田の各高校

交流人口一〇〇〇万人をめざした 観光政策を

問 出雲大社周辺は出雲大社の平成の大遷宮などによって、賑わいを見せています。

今後も歴史・文化・自然資源を最大限に生かし、交流人口が激減しないような観光政策を強く望みます。そこで次の点について伺います。

- ① 神門通りにおける店舗の営業時間について
- ② 松江尾道線全線開通に向けた誘客について



岸 道三

きるところから、旅行者者を訪問して開通に伴う送客のお願いや観光PRをしてきました。今後は沿線市町などで構成される広域団体などとも連携しながら、取り組みを進めていく考えです。

産業観光部長

① 観光客が通りを埋めているにもかかわらず、閉店するケースも少なからず見受けられます。先般、市、出雲観光協会および出雲商工会、地元関係者も一緒になって店舗を訪問し、営業時間の延長について理解と協力を求めたところであります。今後もさらに取り組みを進めていきます。

② 広島、岡山からの日帰り、四国からの宿泊者の増加が期待で



観光客でにぎわう神門通り

問 空き家の増加が社会問題化し、対策が急がれます。以下の4点について伺います。

- ① 空き家の実態調査
- ② 総合窓口の設置
- ③ 撤去費用の助成
- ④ 空き家の有効活用

防災安全管理監

① すでに実施済みで、現在調査結果を集約しています。

② ③ 空き家総合窓口の設置、撤去にかかる助成について、条例の制定に合わせ、総合的に判断したいと考えています。

④ 現在、空き家バンク制度・定住促進空き家活用住宅事業・Uターン者の中古住宅の購入およびリフォームを助成しています。

問

高齢化が進んでいる地域に、学生に格安家賃で空き家を提供し、地域のボランティア活動をやるなどの取り組みを考えていただきたい。



いずも空き家バンクに登録のある物件の一つ

市長

これまでは、定住促進を目的に取り組んできました。今後、さまざまな利活用について、検討してまいりたいと考えております。



勝部 順子

急がれる、空き家対策

子どもたちが安心して過ごせる児童クラブへ

問 児童クラブは留守家庭の小学生が放課後を過ごす生活の場として、あるいは学年を超えた交流や活動を通じての発達の場として、大きな役割を果たしています。

市内ではほとんどの小学校区にクラブがあり必要性は拡大しています。同時に、施設や設備などのハード面、運営や保護者負担などのソフト面ともに改善の要望もお聞きするところです。

定員、施設・設備、運営、指導員の処遇など、最低基準を設けることが、児童クラブの環境を保障するとともに、保護者や指導員の負担軽減につながると考えます。現場の実態を良く調査し、最低基準を定めることを求めます。

教育部長 指摘のとおり、児童クラブは生活の場でもあり、発達にとって大変重要な場です。そういう意味で子どもたちが安



大 国 陽 介

心して過ごせる施設でなければならぬと思っています。各運営委員会で点検していただき、今後、国が基準を示しますので、そういうことも含め総合的に判断します。



問 近隣自治体では、4月から救命救急センターの専従医師が不在となり、受入れを制限するなどの事態になっています。

そこで出雲市の救命救急体制の中でも、特に初期救急について伺います。

① 出雲休日夜間診療所の利用状況と課題

② 在宅当番医制の利用状況と課題

③ 今後の初期救急体制について

健康福祉部長 ①平成24年度の実績は、平日夜間の延べ患者数が1168名、1日平均4.8名

です。休日診療の述べ患者数は3927名、1日平均55.3名です。休日や夜間業務のため、医療事務員などのスタッフ確保が課題です。

②平成24年度の実績は、延べ患者数が237名、1日平均0.6名です。当番医へのアクセス、夜間の院外処方に対応できる薬局の確保などが課題



救命救急の訓練の様子

初期救急の現状と課題



飯 塚 俊 之

③今後高齢者人口の増加とともに緊急搬送件数は増加傾向が続きます。基幹病院、医師会、根県と協議し、必要な見直しや改善を図っていききたいと思えます。

効率化が投票率を低下させる

問 先の参議院選挙の本市の投票率は、60%を切りました。合併後行われた投票所の大幅な削減や投票閉鎖時刻の繰り上げなどが、投票率の低下に影響していないか伺います。

総務部長 投票所の統合は、現在には大きな影響が出ていないと思います。閉鎖時刻の繰り上げは、期日前投票によって影響ないというのが実態です。

問 平田地区を見ても、投票所が削減されていない佐香地区は、3年前と比較すると8.53%であったのに、他の地区は全て2桁の低下となっています。この実態をどう考えますか。

総務部長 投票所を統合した直後には投票率は下がるが、その後は大きな影響がないというのが実態です。



小村 吉一

問 投票所の削減などは選挙効率を考えた措置というのですが、選挙権は国民の権利です。権利を保障する立場に立つた今後の検討と改善を求めます。

総務部長 投票の機会は当然確保しなければならぬと思います。

未来をつくる
あなたの一票大切に



問 保知石川は、古志、神門、神西の北側低平地を集水区域として、出雲西高、神戸川小、河南中、日本メデイカル、ゆうプラザ、花の郷、電車基地などの主要施設を抱えています。昭和38年、46年の農地の排水路として柵工で整備されて以来、何もされていません。周辺開発と共に宅地化が進み、人口が増える中、遊水地の農地が減少し、この地域で10mmから20mmの雨で道路が冠水するため、地元消防団が常に見廻りをします。ゲリラ豪雨ともなればひとたまりもありません。住民としては安心安全のために早期に改修計画を立て、着手していただきますようお願いします。

都市建設部長 県管理河川であり伺ったところ、状況は把握しているのですが、当面の処置として、今年度、県道多伎江南出雲線から下流後田川合流点まで掘

十間川水系

保知石川の改修を要望します



原 正雄

削に着手するとの回答で、引き続き下流についても要望しております。改修については、十間川の進ちょくよく併せて早期に着手されますよう島根県に強く要望いたします。



6月の小洪水でもこのような保知石川（知井宮地内）

特区制度を活用した産業振興を

問 ① 斐川中央工業団地は、平成27年の分譲開始に向け造成工事に着手していますが、企業誘致の状況を伺います。



板倉 一郎

② 国では、規制の特例措置、税制、財政、金融など総合的に支援する「総合特区制度」が創設されました。出雲市の特徴である医療関係や、出雲大社を中心とする観光地が集積している特徴を生かし、特区制度を活用する考えはないか伺います。

③ 市としても、必要があれば具体的な支援策などを含め検討していく必要があると考えています。

③ 宿泊施設の誘致に、特化した政策を検討する考えはないか伺います。

市長 ① 本年4月以降、現地視察いただいた企業は4社であります。今後も積極的に粘り強い誘致活動を行います。

② 提案のあった「総合特区制度」だけでなく、規制特例措置を受けられる「構造改革特区制度」、「しまね版特区」などの制度も活用していきたいま



造成中の斐川中央工業団地

問

① 財政再建は喫緊の課題であります。市民からの声は、ぬるま湯体質と聞こえてきます。「隗より始めよ」という諺も、あるように市長が先頭に立って取り組むことが肝要です。総人件費の抑制、管理経費の削減、公共事業費総額の適正化、公共施設の統合再編による具体的数値目標など、取り組みについて伺います。

② 包括外部監査人から外郭団体に対し多くの重要な指摘事項がありました。その対応、処置について伺います。

市長 財政改革に限らず行政運営全般にわたり1500人の職員の気持ちを一つにして目標に向かいます。

財政部長 ① 財政健全化宣言を行い経費縮減に努めています。総人件費削減約49億円、事務事業で約59億円など累計で約137億円を見込んで

実効ある

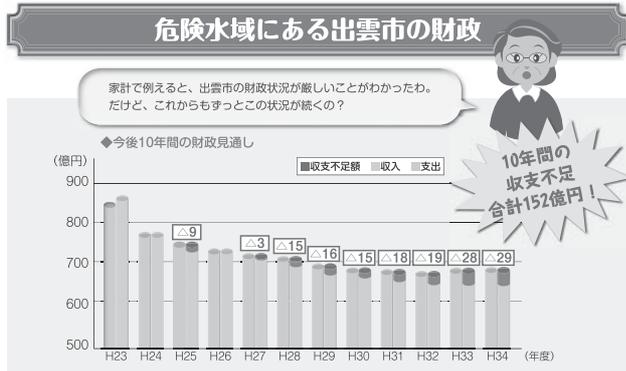
財政再建を早急に



伊藤 繁 満

② 19の外郭団体、財政支援団体に対し、多岐にわたる指摘があります。その対応を行っているところですが、年度末には監査委員に報告いたします。

危険水域にある出雲市の財政



出雲市の台所事情パンフレットから

議会活動（8月23日～11月15日に開催された会議）

- | | |
|---|--|
| 8月23日(金) 議会運営委員会、出雲平田線対策協議会 | 10月15日(火)～17日(木) 総合交通対策特別委員会行政視察 |
| 26日(月) 市町村議会広報研修会（松江市） | 15日(火) 山陰都市連携協議会（出雲市） |
| 27日(火) 中海・宍道湖圏域市議会議長会（松江市） | 16日(水) 行財政改革特別委員会 |
| 28日(水) 行財政改革特別委員会 | 18日(金) 広報委員会 |
| 29日(木) 神戸川発電用水検討協議会講演会 | 21日(月)～23日(水) 行財政改革特別委員会行政視察 |
| 30日(金) 議会運営委員会、全員協議会 | 22日(火) 水産・漁業対策協議会 |
| 9月5日(木) 議会運営委員会 | 23日(水) 総務委員会委員と消防団・消防本部との意見交換会 |
| 6日(金) 広報委員会 | 24日(木) 全国自治体病院経営都市議会協議会 正副会長・幹事・相談役会議（金沢市）、広報委員会 |
| 9日(月) 理事会、総合交通対策特別委員会 | 25日(金) 建設水道委員会協議会 |
| 10日(火) 国県道対策協議会 | 28日(月) 広報委員会、中国市議会議長会第133回臨時総会（岡山市） |
| 17日(火) 建設水道委員会・環境経済委員会・斐伊川・神戸川治水対策協議会 合同協議会 | 30日(水) 議会運営委員会、全員協議会 |
| 19日(木) 神戸川発電用水検討協議会 | 11月5日(火)～7日(木) 議会運営委員会行政視察 |
| 26日(木) 議会運営委員会 | 6日(水) 全国市議会議長会第193回理事会・第95回評議員会（東京都） |
| 27日(金) 大社立久恵線対策協議会、ICT活用調査研究会 | 10日(日)～13日(水) 国際交流促進事業による議員派遣（中華人民共和国陝西省漢中市） |
| 30日(月) 議会運営委員会、全員協議会 | 13日(水)～15日(金) 原子力発電・新エネルギー調査特別委員会行政視察 |
| 10月1日(火) 地域医療福祉協議会講演会、文教厚生委員会委員と教育委員との意見交換会 | |
| 2日(水)～4日(金) 総務委員会・環境経済委員会・建設水道委員会行政視察 | |
| 7日(月) 秋季島根県市議会議長会定期総会（浜田市）、トキ協議会 | |
| 8日(火)～10日(木) 文教厚生委員会行政視察 | |
| 10月11日(金) 広報委員会、総合交通対策特別委員会 | |

名称	調査内容
新内藤川・赤川対策協議会	新内藤川や赤川の河川改修整備
堀川水系対策協議会	堀川水系の景観・治水安全整備
出雲平田線対策協議会	一般県道出雲平田線の改良整備
大社立久恵線対策協議会	一般県道大社立久恵線の改良整備
水産・漁業対策協議会	水産業や漁業の振興対策
森林・林産業対策協議会	森林の整備や林業・林産業の振興
循環型社会構築協議会	循環資源の再利用やリサイクルの推進策など
地域医療福祉協議会	地域医療の向上を図るための総合医療センターを中心とした地域医療福祉の拡充や整備
ICT活用調査研究会	ICT（情報通信技術）を活用したネットワークの強化
国県道対策協議会	国県道の整備促進
神戸川発電用水検討協議会	神戸川発電用水利用による神戸川下流、十間川及び神西湖の環境問題、水資源問題
トキ協議会	トキの保護、分散飼育、トキによるまちづくり構想など
斐伊川・神戸川治水対策協議会	斐伊川・神戸川の周辺整備などの課題

出雲市議会では、市の主要事業などについて、独自に調査研究を行うため、次の13の協議会などからなる「市政調査研究会」を設置しています。

● 出雲市議会
市政調査研究会



請願・陳情の審議結果

【請 願】

番号	件 名	提 出 者	審議結果
5	2014年度（平成26年度）私立認可保育所（園）関係予算等についての請願	出雲市大津町 出雲市私立認可保育所（園）理事長会 会長 原 成充 他1名	趣旨採択 に 賛成多数
6	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願	出雲市今市町 全日本自治団体労働組合 島根県本部 出雲市職員連合労働組合 執行委員長 岩崎 慎一	採 択 に 全員賛成
7	市道西原海岸線、大土地赤塚線及び赤塚浜根線の交差点に定周期型信号機の新設を求める請願	出雲市大社町杵築西 赤塚一区町内会 会長 中尾 高志 他16名	採 択 に 全員賛成
8	出雲市の小中学校に拠点校を定め学校司書を配置することの請願	出雲市湖陵町大池 学校図書館を考える会 代表者 山本恵美子	採 択 に 全員賛成

【陳 情】

番号	件 名	提 出 者	審議結果
2	出雲市農業振興施策確立に関する陳情	出雲市今市町 いずも農業協同組合 代表理事組合長 米原 稔 他1名	採 択 に 全員賛成
3	出雲市情報公開条例の改正を求める陳情	出雲市塩冶町 出雲市自治基本条例を考える市民の会 代表者 松谷 仁造	趣旨採択 に 全員賛成
4	「子ども・子育て支援新制度」に関する陳情	出雲市浜町 平成25年度出雲市認可保育所（園）保護者会連合会 会長 神田 敦也	趣旨採択 に 賛成多数
5	保育所（園）の定員増を求める陳情	出雲市浜町 平成25年度出雲市認可保育所（園）保護者会連合会 会長 神田 敦也	趣旨採択 に 賛成多数

【陳情】

番号	件名	提出者	審議結果
6	乳幼児等医療費助成制度拡充を求める陳情	出雲市浜町 平成25年度出雲市認可保育所 (園)保護者会連合会 会長 神田 敦也	趣旨採択 に 賛成多数
7	子どもの保育料の負担軽減を求める陳情	出雲市浜町 平成25年度出雲市認可保育所 (園)保護者会連合会 会長 神田 敦也	不採択 に 賛成多数
	なぜ不採択	第3子以降保育料無料化制度が少子化対策に効果があったのか、また、所得制限もなく一律な取扱いであることに疑問が残る。この制度は、ゼロベアス評価委員会でも指摘されており、幼保全体でこういった形がいいのか、再構築しなければならない問題であるため。	
8	出雲市内での菜種の栽培面積拡大を求める陳情	出雲市芦渡町 有限会社 影山製油所 代表取締役 影山 陽美 他1名	趣旨採択 に 全員賛成

【継続審査中の陳情】

番号	件名	提出者	審議結果
1	自治基本条例制定に関し慎重な審議を求める陳情	出雲市塩冶町 出雲市自治基本条例を考える 市民の会 代表者 松谷 仁造	採 択 に 賛成多数

意見書の審議結果

【意見書】

番号	件名	審議結果
1	地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決 に 全員賛成
2	地方税財源の充実確保を求める意見書	原案可決 に 賛成多数
3	森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書	原案可決 に 全員賛成

議案などの賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。

○：賛成、●：反対、－：欠席・棄権、除斥：議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。

番 号	大谷 良治	岸 道三	湯淺 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 勝	福島 孝雄	原 正雄	大場 利信	井原 優	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	小村 吉一	大国 陽介	松村 豪人	遠藤 力一	萬代 輝正	板倉 一郎	多々納 剛人	川上 幸博	福代 秀洋	板倉 明弘	勝部 順子	米山 広志	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	古福 康雅	珍部 全吾	坂根 守				
諮第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第19号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第20号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第22号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第23号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第25号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第26号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第27号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第28号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第29号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第30号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第33号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第34号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第35号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第36号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第37号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第1号	○	●	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長

平成 25 年度
第 3 回出雲市議会(定例会)

採 決 結 果

番 号	議 案 名	審議結果	賛成	反対
諮第 2 号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて (野津雅史氏、岡田敏幸氏)	同 意	31	0
議第19号	平成25年度(2013)出雲市一般会計第3回補正予算	原案可決	28	3
議第20号	平成25年度(2013)出雲市介護保険事業特別会計第1回補正予算	原案可決	31	0
議第21号	平成25年度(2013)出雲市下水道事業特別会計第2回補正予算	原案可決	31	0
議第22号	平成25年度(2013)出雲市浄化槽設置事業特別会計第1回補正予算	原案可決	31	0
議第23号	出雲市税条例の一部を改正する条例	原案可決	31	0
議第24号	出雲市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決	31	0
議第25号	出雲市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	31	0
議第26号	出雲市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	31	0
議第27号	出雲市防災行政無線施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	31	0
議第28号	平田ふれんどりーハウスの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	28	3
議第29号	出雲市公共下水道使用料等審議会条例及び出雲市水道料金等審議会条例の一部を改正する条例	原案可決	28	3
議第30号	出雲市工場立地法に基づく準則を定める条例	原案可決	28	3
議第31号	工事請負契約の締結について ((仮称) 上塩冶コミュニティ施設建築工事)	原案可決	31	0
議第32号	備品の取得について (水槽付消防ポンプ自動車)	原案可決	31	0
議第33号	市道古志神門線における自転車転倒事故に係る損害賠償額の決定について	原案可決	31	0
議第34号	字の区域の廃止について	原案可決	31	0
議第35号	市道路線の廃止について	原案可決	31	0
議第36号	市道路線の認定について	原案可決	31	0
議第37号	平成25年度(2013)出雲市一般会計第 4 回補正予算	原案可決	31	0
認第 1 号	平成24年度(2012)出雲市一般会計歳入歳出決算認定について	認 定	24	6
認第 2 号	平成24年度(2012)出雲市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	27	3
認第 3 号	平成24年度(2012)出雲市国民健康保険橋波診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	0
認第 4 号	平成24年度(2012)出雲市診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	0
認第 5 号	平成24年度(2012)出雲市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	27	3
認第 6 号	平成24年度(2012)出雲市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	27	3
認第 7 号	平成24年度(2012)出雲市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	27	3
認第 8 号	平成24年度(2012)出雲市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	0
認第 9 号	平成24年度(2012)出雲市農業・漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	0
認第10号	平成24年度(2012)出雲市浄化槽設置事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	0
認第11号	平成24年度(2012)出雲市風力発電事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	0
認第12号	平成24年度(2012)出雲市ご縁ネット事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	0
認第13号	平成24年度(2012)出雲市企業用地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	27	3
認第14号	平成24年度(2012)出雲市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	0
認第15号	平成24年度(2012)出雲市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	0
認第16号	平成24年度(2012)出雲市高野令一育英奨学事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	0

番号	議案名	審議結果	賛成	反対
認第17号	平成24年度(2012)出雲市廃棄物発電事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	30	0
認第18号	平成24年度(2012)出雲市水道事業会計決算認定について	認定	27	3
認第19号	平成24年度(2012)出雲市病院事業会計決算認定について	認定	30	0
請願第5号	2014年度(平成26年度)私立認可保育所(園)関係予算等についての請願	趣旨採択	22	2
請願第6号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願	採択	31	0
請願第7号	市道西原海岸線、大土地赤塚線及び赤塚浜根線の交差点に定周期型信号機の新設を求める請願	採択	31	0
請願第8号	出雲市の小中学校に拠点校を定め学校司書を配置することの請願	採択	31	0
陳情第2号	出雲市農業振興施策確立に関する陳情	採択	29	0
陳情第3号	出雲市情報公開条例の改正を求める陳情	趣旨採択	31	0
陳情第4号	「子ども・子育て支援新制度」に関する陳情	趣旨採択	28	3
陳情第5号	保育所(園)の定員増を求める陳情	趣旨採択	28	3
陳情第6号	乳幼児等医療費助成制度拡充を求める陳情	趣旨採択	28	3
陳情第7号	子どもの保育料の負担軽減を求める陳情	不採択	25	6
陳情第8号	出雲市内での菜種の栽培面積拡大を求める陳情	趣旨採択	31	0
意見書第1号	地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決	30	0
意見書第2号	地方税財源の充実確保を求める意見書	原案可決	27	3
意見書第3号	森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書	原案可決	30	0
—	議員の派遣について	原案可決	27	3
【継続審査中の陳情】				
継続審査中 陳情第1号	自治基本条例制定に関し慎重な審議を求める陳情	採択	20	11



行政視察受入状況



【平成25年度 月別受入状況】

4月	2件	7人	青梅市議会、豊橋市議会
5月	5件	30人	戸田市議会、大田原市議会など
6月	1件	3人	裾野市議会
7月	11件	67人	富谷町議会、本庄市議会など
8月	9件	59人	都留市議会、鎌倉市議会など
9月	0件	(9月定例会会期中のため)	
10月	18件	144人	船橋市議会、青森市議会など



青森県青森市議会

出雲市議会では、他市議会の行政視察を積極的に受け入れ、本市の独自の取り組みや特色ある施策について、説明・紹介をしています。

主な視察項目は、新エネルギーの推進に向けた取り組みや教育委員会改革、ブランド化の推進、観光行政です。

平成24年度は、62件で385人の行政視察を受け入れました。

また、今年度は10月末までに46件の視察があり、310人の視察を受け入れています。

議員自己紹介

前回から2回シリーズで議員紹介を掲載しています。

- ◆掲載項目◆
- 議席番号、氏名（ふりがな）
 - 住所、期数
 - 会派名
 - 趣味・特技
 - 抱負



17 松村 豪人（まつむら ひでと）

出雲市塩津町 3期
政雲クラブ
読書、食べ歩き

出雲市では、近い将来、年間50億に及ぶ財源不足が予想されています。3期目は、この財政問題を最重要課題とし取り組みます。また、経済の活性化や雇用増を実現し、豊かな出雲市を将来に引き継ぎます。政治信念でもある、市民の皆さまと一層向き合うことを大切にし、情報発信に努め、開かれた政治活動を目指します。



19 萬代 輝正（ばんだい てるまさ）

出雲市矢野町 3期（旧出雲市議1期）
真誠クラブ
スポーツ観戦、読書

我々市議会は、旧町や旧市のそれぞれの地域特性が輝く現出雲市全体の状況を把握し、市民の皆さまからのご意見を聞きながら、喫緊の課題である行財政改革を進ちよくさせつつも、真に必要な政策を強力で進めていけるよう、謙虚に学び、真摯に受け止め、最善の選択をしていかなくはなりません。過去に学び、現在に感謝し、未来に「夢」を描ける出雲市の再興に努めます。



18 遠藤 カ一（えんどう りきかず）

出雲市小山町 3期
公明党
俳句、読書、弓道 特技 手話

「現場に全ての答えがある」先輩からの教えです。常に民衆の中に飛び込み、誠実に話を聞き、誠実に行動していくことを信条としています。サーフィンを通して、自然の中で、出雲の美しさに浸り、出雲を愛しました。この地を守り、そして発展させていくために毀誉褒貶におかされず笑顔で走り続けます。



20 板倉 一郎（いたくら いちろう）

出雲市天神町 3期（旧出雲市議1期）
会派に属さない
映画鑑賞

私は、市民のみなさんに一番身近な市政の場で、①合併の効果を発揮し魅力ある街づくり ②雇用を守り、雇用をつくる ③住民が主役の街づくり ④人に優しい街づくり ⑤環境に優しい街づくり の5つの政策の実現に取り組んでまいります。また、なにより大切なこととして、市民の皆さまの声を大切にしてまいります。



21 多々納剛人(ただの つよと)

出雲市武志町 3期(旧出雲市議1期)
真誠クラブ
音楽鑑賞

透明性をもって、市民の皆さまに信頼される議会環境の構築を目指してまいります。また、厳しい財政状況にある出雲市ではありますが、出雲でなければ得られない「豊かさ」を今一度見つめ直し、市民が等しく、幸せが実感できるように議会活動を努めてまいります。



22 川上 幸博(かわかみ ゆきひろ)

出雲市荒茅町 3期(旧出雲市議1期)
真誠クラブ
山歩き、料理

出雲市の各地域特性を生かした街づくりを行い、安心して住める街、住み易い街を目指して今後とも取り組みたいと思います。野外活動を通じた青少年育成活動に携っていますが、将来その子ども達が、市外へ出られても胸を張って「出雲市」の出身といえる地域になるよう初心を忘れずに取り組んでまいります。



23 福代 秀洋(ふくしろ ひでひろ)

出雲市日下町 3期(旧出雲市議2期)
真誠クラブ
読書

議会のあるべき姿、果たすべき役割について、原点に立ち探求し実践していきたいと思えます。執行機関から独立した議事機関として、市の方向を最終的に決定していくのが市議会の大きな役割です。情報収集力、調査検討能力、先を読む力、行動力などまだまだ力が不足しています。誤りのない市政のため頑張ります。



24 坂根 守(さかね まもる)

出雲市多伎町口田儀 3期(旧多伎町議3期)
政雲クラブ
映画鑑賞

平成23年10月に斐川町との合併が成立し、出雲平野が一つになり歴史と文化あふれる神々の国出雲が大きく発展する自治体になりました。若者が夢を描けるまちづくり、出雲で子育てをしてよかつたといわれるまちづくりに努めます。そして出雲の基幹産業である農業をしっかりと支援していきます。市議としての8年間の経験を生かして提言できる議員を目指していきます。



25 板倉 明弘(いたくら あきひろ)

出雲市大津朝倉 3期(旧出雲市議3期)
政雲クラブ
山歩き、秘湯めぐり、そば打ち

私は出雲市が大好きです。出雲市は、自然環境はもちろん、歴史文化、産業面でも大きな潜在力と発展性を持っているまちです。それを引き出し輝かせる一翼を担うのは議会であり議員です。次の世代のために、安全、安心を第一とし、産業振興と雇用の確保、健康でいきいき暮らせるまちづくりを努力します。何事にも一生懸命がモットーです。



26 勝部 順子(かつべ じゅんこ)

出雲市塩冶町 3期(旧出雲市議3期)
公明党
運転、フリーマーケット巡り

斐川町との合併後初の選挙戦を終え、新たな体制がスタートし、早いもので6月、9月と議会を終えました。新人議員8人の皆さんの勢いを強く感じた議会でありました。新人議員8人の皆さんも初心を忘れず「一人の人を大切に」「市民の皆様の声」を届けることに徹し抜き、現場第一主義で行動してまいります。



27 米山 広志(よねやま ひろし)

出雲市東神西町 3期(旧出雲市議3期)
市民の会
山登り

私は、21世紀を迎えますますます少子高齢化が進む中で、心かよいう福祉を推進するとともに、次代を担う青少年の健全育成を目指します。自然環境に恵まれた出雲市を、均衡のとれた地域開発に取り組み、心豊かな地域社会実現に向けて全力を尽くします。



28 山代 裕始(やましろ ひろし)

出雲市小山町 3期(旧出雲市議4期)
政雲クラブ
スポーツ、読書

私はこれまで議員活動をとおして「まちづくりは人づくり」「デザインからライフデザイン」として、一貫して市民ひとり一人を大切に市政実現に努めてまいりました。今、社会を見渡すと経済・雇用・暮らしの安心・地域社会の維持など不安な要素が多々あります。それは私達団塊の世代が作ってきた不安でもあります。私は今の社会を担う責任世代として禍根を残すことなくしっかりと市政に取り組みます。



29 宮本 亨(みやもと としむね)

出雲市上塩冶町 3期(旧出雲市議4期)
平成・大社クラブ
旅行

斐伊川神戸川治水事業の斐伊川放水路の竣工式がグリーンステッ
プで盛大に執り行われました。すっかり周辺の地形が変わりまし
た。この事業にご尽力された多くの方々、ご協力いただいた方々
の思いを大事にしなくてはならないと思います。これからも出雲
で暮らせる喜びを実感できる町づくりに誠心誠意努力してまい
る所存であります。



30 長廻 利行(ながさき としゆき)

出雲市大社町杵築南 3期(旧大社町議5期)
平成・大社クラブ
ゴルフ、読書

平成の大遷宮を迎え、「観光神話都市」の実現に向けた最重点プ
ロジェクトである大社門前町の再生整備事業も着実に進んでまい
りました。総合産業としての観光振興については、広範な産業領
域に波及力のある、地域経済全体の大きな牽引力となる目玉事業
として、今後も一層の取り組みが必要となります。

市民の皆さまの思いを実現するために初心に帰り、皆さまの思
いを聞くことが政治の原点と考え、全力を尽くしてご期待に応え
るように努力してまいります。



31 古福 康雅(こふく やすまさ)

出雲市大社町修理免 3期(旧大社町議5期)
平成・大社クラブ
読書

豊かなまちづくりの実現を目指して
○防災、生活安全対策の強化充実
○高齢者、障がい者の支援充実
○上下水道、道路など生活基盤の整備促進
○恵まれた社会基盤を生かした産業振興
○豊富な歴史文化遺産を生かした観光振興
多くの地域課題の解決に向けて積極的に取り組んでまいります。



32 珍部 全吾(ちんべ ぜんご)

出雲市塩冶町 3期(旧出雲市議6期)
市民の会
読書、旅行

証券マン・元総理竹下登代議士の秘書を経て、28歳で市議会議
員に当選、以来今日まで政治の世界でやってきました。直良・岩
國・西尾・長岡と4人の市長の行政に関わり、私なりに全力投球
してきました。今日までやれたのも、若い時からの友人・知人の
お蔭と感謝の毎日です。残す任期も精一杯頑張る所存です。

今後の本会議の予定

平成25年度 12月定例会市議会 日程(案)

- 11月29日(金) 本会議(開会、議案上程・説明)
- 12月 3日(火) 本会議(一般質問・1日目)
- 4日(水) 本会議(一般質問・2日目)
- 5日(木) 本会議(一般質問・3日目)
- 6日(金) 本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託)
- 10日(火) 総務委員会
- 11日(水) 文教厚生委員会
- 12日(木) 環境経済委員会
- 13日(金) 建設水道委員会
- 16日(月) 予算特別委員会(1日目)
- 17日(火) 予算特別委員会(2日目)
- 18日(水) 予算特別委員会(予備日)
- 19日(木) 本会議(委員長報告、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により12月6日の日程が5日に繰り上がることがあります。

議会傍聴にいらつしやいませんか

出雲市議会では、本会議および委員会を、原則公開しています。(ただし、議長および委員長の判断により非公開とする場合があります。)

当日、議場(委員会室)前の傍聴受付で、傍聴受付簿に住所、氏名を書いていたただけで傍聴できますので、お気軽にお出かけください。

なお、要件によっては、傍聴席に入ることができないこともあります。傍聴席は、議場60席、委員会室10席程度あります。事前の連絡は必要ありませんが、団体での傍聴を希望される場合には、出雲市議会事務局まであらかじめご相談ください。

編集後記

朝夕が本当に寒くなってきました。あの猛暑は一体どこへいったのでしょうか。

今年の異常気象は各地域にさまざまな被害の爪痕を残しました。被災された方には心よりお見舞い申しあげます。

さて今、出雲市は行財政改革に取り組んでいます。市の保有する約800の公共施設の内203施設について統合・廃止・民間移譲などを検討対象としています。執行部は審議会に諮問をし、議会では特別委員会を設置して作業を進めています。それぞれ必要として建設された施設が財政のために検討されるとはとてもやりきれない思いです。

今後、意見が活発化してまいります。議会として市民の皆さまにご理解をいただくよう最善の努力をいたします。

(広報委員会)

副委員長 渡部 勝 記)

議会に関するお問い合わせは

市議会だよりにお気づきの点がございましたらご意見をお寄せください。より充実した紙面づくりの参考とさせていただきます。

出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70

TEL : (0853) 21-6579 FAX : (0853) 21-6251
URL : <http://www.city.izumo.shimane.jp/gikai>
Eメール : gikai@city.izumo.shimane.jp/

広報委員会

- | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|-----|
| 委員 | 副委員長 | 委員長 |
| 坂根 | 福代 | 長廻 | 伊藤 | 井原 | 福島 | 寺本 | 神門 | 湯浅 | 岸 | 渡部 | 大場 |
| 守 | 秀洋 | 利行 | 繁満 | 優 | 孝雄 | 淳一 | 至 | 啓史 | 道三 | 勝 | 利信 |



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。